



▲「ええなあ市民リポーター」の皆さんが投稿した写真で作った組み写真

ええなあ！市民リポーター 地元愛を全国へ発信 —

☎ 総合政策課（本庁舎内） ☎ 82 - 0916



丹波市フェイスブック

丹波市では市民の皆さんが、イベントや地域行事を取材し、記事を提供いただく市民ボランティア「ええなあ！丹波市民リポーター」制度があります。現在、8人のリポーターが活動し、主にフェイスブックなどの記事を通して「丹波市の魅力情報」を全国に発信しています。代表して3人のリポーターに思いを語ってもらいました。

何気ない風景から懐かしいと感じる景色を届けたい



こうたに よしひこ
鴻谷 佳彦さん

市内の何気ない風景に焦点を当て、見た人が懐かしいと思う景色や学びになるものを探して取材しています。市民リポーターをしていると地域の方から「記事を見たよ」などと声を掛けてもらえるなど、記事を通して交流も生まれ、さまざまなモチベーションにもなっています。

丹波市で過ごしていると面白い人にたくさん出会います。今後は人物に焦点を当てた取材をしたいです。

私のイチオシ!



【黒井城跡】

黒井城跡の登り方を紹介した記事。「参考になった」「どうやって登るのか気になっていた」など反響が多かった記事です。

市の広報とは違う視点で丹波市の魅力を届けたい



やすひこ
掘 裕彦さん

写真を撮ることが好きで、リポーターの活動では写真を通して丹波市の魅力を市内外の人にPRしたいと思っています。私の投稿した写真がきっかけで、遠方から丹波市を訪れたという人と出会ったり、コメントをいただくこともあります。記事に反響があると、やっぱり嬉しいです。

今後は、市の広報とは違う視点で観光地やイベント情報だけでなく、地元住民だからこそ知っているような地域の魅力を中心に情報発信したいです。

私のイチオシ!



【イエロー特急こうのとり】

カメラを持って歩いていたら、たまたま見かけた特急電車。この写真を見て、関東などの遠方からカメラマンが来るほど反響がありました。

田舎ならではの景色の魅力を再発見!



ゆき
藤澤 夕季さん

生まれ育った丹波市のことをもっと知りたいと思い、市民リポーターを始めました。取材を重ねるうちに、今まで気にとめていなかった田舎ならではの景色の魅力を再発見しました。また、報道関係者の腕章を付けて、普段は入ることのできないようなところでも取材として行くこともでき、良い経験ができています。

私は食べることが好きなので、今後は丹波市のおいしいもの紹介する記事も取り上げていきたいです。

私のイチオシ!



【秋の桜～コスモス～】

曇っていた空が、日が沈む直前に太陽が一気に出て風景が変わった印象と思い出深い写真です。